

学校通信

平成29年度
サンホセ
日本人学校

大きく成長する二学期

サンホセ日本人学校

校長 山本 昇一

八月後半に入り、朝夕霧がかかるようになって参りました。空気がどこかひんやりと感じられるこの頃となりました。子どもたちは夏休みを有意義に過ごし、休業中の課題にもよく取り組みました。

八月十八日(金)から年間を通じて一番長い二学期が始まりました。子どもたちは、学級や学年の枠を超えた活動を通じて、悩んだりアイデアを生み出したりする経験、現地校交流等で子ども達同士で切磋琢磨する場面が、非常に大切な学習となります。行事を一つ終えるごとにその力は身につつき養われていきます。しかし、昨日行事をしたから今日は身に付いているという単純なものではありません。幾度も繰り返し体験する場面が必要です。長い目で見て二学期の終わりに、「大きく成長したなあ。」と観察する余裕が必要です。二学期も皆様からのご理解とご支援を賜りますよう、どうぞよろしくお願ひ申し上げます。



夏休み特集

「日本からお兄ちゃんが来たよ」

小学部二年 澤田 宏美

夏休みの八月十四日に、一番上のお兄ちゃんがコストリカに来ました。私は、家に行く道とか、リンコーンとか、サンホセを紹介しました。お兄ちゃんはとてもよかったと言っていました。だから、こんどは、サバナ公園とかプリンタレナスを、お兄ちゃんに教えてあげたいと思います。お兄ちゃんとのこのりの時間、もっといろいろなところに行つてあそんだりして、いっしょにいる時間を大切にしたいと思います。

「夏休みに旅行に行きました」

小学部四年 加瀬 なおみ

夏休みにお母さんとわたしの二人で旅行に行きました。車で移動している時、私はずっと寝ていました。目がさめると、入口でリストバンドをつけてホテルに入りました。食事はバイキングでおいしいものを選んで食べました。とくにトマトスープとイチゴミルクがとてもおいしかったです。また行きたいです。

「あなたもどう？行ってみない？」

小学部五年 戸松 一心

夏休みにブラジル旅行をしました。ピラルクという巨大な魚を釣ったり、ナマケモノの赤ちゃんをさわったりしました。中でも一番心に残った事は、ピンクイルカと一緒に泳いだことです。思ったよりも皮ふがやわらかくて、かわいかったです。この体験で大自然の素晴らしさがとても分かったのでみなさんもぜひ行ってみてください。

「サンライズ最高！」

中学部一年 澤田 正宏

僕はこの夏に日本に行き、寝台列車サンライズに乗りました。サンライズの乗車券は発売開始から一分以内で売れてしまうので、めったにとれません。だから、乗る前から色々想像して、とても楽しみにしていました。列車がホームに入ってきた時に、たくさん写真を撮り、弟と兄と一緒に騒いでいました。いよいよ乗車すると、二段ベッドに乗り、通り過ぎていく橋や街並みなどを見ました。最高の思い出ができました。

「最高のプレゼントありがとう」

中学部三年 藤沢 尊

今年僕は十五歳になり、一つの誕生日プレゼントとして、日本旅行をもらいました。コストリカとは全く違う場所の習慣や文化を知ることによって新しい知識を得ました。その中でも、僕のお父さんが行っていた中学校で生徒が部活をしているところを見ることができてよかったです。この旅行は一生忘れません。お父さんお母さんありがとうございました。

「電車に乗りました」

教諭 阿部 一浩

以前、宏美ちゃんのお父さんに電車？の話聞いて一度乗ってみたいと思っていました。実現したので報告します。パシフィコ駅から三十分くらいのベレンという駅までディーゼル車に乗りました。片道三百三十コロンでした。印象は、「よく揺れるな」、「鉄橋がいくつかあって、眺めがいいな」でした。また、線路沿いでたくさん生活する人たちの様子も見ることができました。

「不思議なインカ文明」

教諭 宮治 美紀

夏休みは南米ペルーへインカ文明を体感しに行きました。クスコの街には至る所にインカの名残の建物や遺跡、言葉や風習が残っていました。巨大文明がなぜ滅びたのか知りたいですが、文字が発達しなかったのも何情報が残っていません。残念だと思っても、わからないからこそ神秘的な人を魅了するのかもしれないと思つた素敵な旅になりました。



サン・アンソニー校

を訪問して

「カレッタの思い出かばん」

小学部六年 大塚 咲喜

私はサンアンソニー校に行つて
図工の授業でカレッタを描きまし
た。二年生の時に一度作ったこと
があるけれど、模様が決まってい
ました。今回は自分で好きな模様
を描いてカバンに写しました。ペ
アのカレッタを見ると絵が上手で
プロのようでした。私も、みんな
のカバンもきれいに仕上がりました。
いい思い出になりました。



前期児童会執行部の

活動を振り返って

「児童生徒会副会長になって」

小学部六年 阿部 花穂

私は立候補の時にとても緊張し
た。しかし当選したときはとてもう
れしかった。副会長に挑戦して楽し
かったことはたん生日会だ。なぜな
ら自分達でピニャータを作りみん
なを楽しませることができたから
だ。この前期副会長の経験を今後に
役立てられたらいい。



作文発表会を

終えて

「二〇パーセントの成果」

中学部一年 戸松 一葉

話し始めたら緊張が吹っ飛ん
だ。「とにかく思いを伝えたい。」
その一心で最後まで読んだ。練習
した成果が二〇パーセント出せ
て、聞いている人の表情まで見る
余裕があった。うなずきながら聞
く人もいて「練習してきてよかつ
た」と心から実感した。これから
は練習を大切にして、自分の思い
をより多くの人に伝えられるよう
にしたい。



10月・11月の行事

- 10/1 (日) 第43回開校記念日
- 2 (月) 開校記念講演、集金
後期時間割スタート
- 10 (火) ICS校とスポーツ交流会
(小5~中3)
- 13 (金) 児童生徒総会
- 16 (月) 文化の日 (お休み)
- 27 (金) インターナショナルデー
- 11/1 (水) 集金
- 9 (木) 期末テスト範囲発表
- 23 (木) 期末テスト
- 24 (金) 期末テスト、宿泊学習事前学習



—御 礼—

元在校生の寺前貴浩さんから
\$500の寄付を頂きました。
誠にありがとうございました。



インターナショナルデーについて

現時点で決まっていること (概要) について、お知らせします。

1 ねらい:

- 日本文化コーナーやティコタイム発表会をペアと共に参観、参加することを通して、交流を深めるとともに、これまでの交流活動に対して、感謝の意をもって交流する。
- 日本文化コーナーを設置し、交流校の児童生徒及び職員に日本の文化を紹介する。
- 「知って 教えて 笑い合おう 探って発見 2つの文化」の全体テーマで進められてきた総合的な学習の発表を行う。

2 日 時:

平成29年10月27日(金) 8:05~11:25

3 参加対象:

日本人学校の児童生徒及び保護者、サン・アンソニー校の児童生徒及び職員、日本人会会員、日本人学校近隣地元住人 他

4 服装・持ち物:

エスクエラポロシャツ (下は自由)、バック
(お菓子・ジュースを入れる小さな袋)



